外国語活動学習指導案

学校名　府 中 市 立 国 府 小 学 校
授業者　Ｔ　１　ﾊﾟﾜｰｱｯﾌﾟﾘｰﾀﾞｰ　増田北斗
Ｔ　２　ALT Joy Kathleen Tero

１　日　時　令和元年 11 月 21 日（木）

２　学　年　第６学年２組　28 名

３　単元名　Unit 3　He is famous. She is great. 人物紹介　(We Can! 2)

４　単元観

本単元では，これまでの外国語活動で慣れ親しんできた語句や表現を使って，文構造に気付かせ，それらを用いて自分や第三者を紹介する文を言ったり書いたりすることに重点を置いている。その中で，既習表現や自分の持っている知識をつなぎ合わせて，自分の言いたいことや伝えたいことをどうにか伝えようとする姿勢を育てることができる。

小学校学習指導要領（平成 29 年告示）解説外国語活動・外国語編「話すこと［やり取り］」の「イ　日常生活に関する身近で簡単な事柄について，自分の考えや気持ちなどを，簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができるようにする。」に基づき，児童にとって身近なことを児童の言葉で伝え合うことができるようにする。

「書くこと」の「イ　自分のことや身近で簡単な事柄について，例文を参考に，音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができるようにする。」に基づき，リスニングややり取りの中で十分に慣れ親しんだ表現を，例文を参考に書く活動も行うことができる。その際に，「主語＋動詞＋目的語」という日本語とは違う語順であることに気付かせるとともに，語順を意識して書くことに焦点を当てることができる単元である。

５　児童観

本学級の児童は，昨年度は年間 50 時間，本年度は 70 時間の外国語活動を行っている。

10 月に行ったアンケート調査では，「外国語活動（英語）の授業に進んで参加しています。」という項目に対して 100％の児童が肯定的な回答をしており，どの児童も積極的に授業に取り組んでいる。また，「英語でやり取りをする時には，会話が続くように，知っている表現を使うようにしています。」という項目では，93％の児童が肯定的な回答をしており，やり取りを続けようという姿勢や態度も育ってきている。書く活動についての項目では，「英語を書く時には単語の間を空けるなど，英語の書き方のきまりを守って書いています。」で 100％の児童が肯定的な回答をしている。また，「英語を書く時には，単語を並べる順番を考えながら書いています。」という項目では，15％の児童が否定的な回答をしている。そのことから，書く時の基本的なきまりは定着してきているが，語順にはあまり目を向けることができていない児童がいることが分かる。

また，本校の６年生は，10 月にＷｅｂシステムで外国人（アメリカの大学で日本語を履修している学生や日本人コミュニティに入っている方）とやり取りをした。また，その中の一人が，実際に来校し，外国語活動の授業にゲスト・ティーチャーとして入った。

６　指導観

指導に当たって，単元のゴールを「以前から交流のある外国の方にもっと日本のことを知ってもらうために，Ｗｅｂシステムを通じて日本で活躍している人を紹介する」という活動に設定する。

また，授業では，常に目的・状況・場面を意識したコミュニケーションの場を設定し，他者に配慮しながら伝えられるようにしていく。

「書くこと」については，CAN-DO リストの学習到達目標である「自分のことや身近で簡単な事柄について，例文を参考に音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができる。」を達成するために，

英語を書く時のきまりを意識させるともに，「主語＋動詞＋目的語」の語順を意識させる。そのために，単語を並び替える活動を取り入れたり，主語，動詞，目的語を色分けして提示したりしていく。その際に，憧れの人を紹介するためのポスターを作って送り，日本の人を知ってもらうという目的を明確にし，書く練習だけの活動にならないように留意する。

7　単元目標

○他者に配慮しながら，第三者について伝え合おうとする。　【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】
○自分や第三者について聞いたり言ったりする表現に慣れ親しむ。
○例を参考に，自分やある人物について紹介する文を書くことに慣れ親しむ。　【外国語への慣れ親しみ】
○「主語＋動詞＋目的語」の文の語順に気付く。　【言語や文化に関する気付き】

8　関連する学習到達目標

話すこと［やり取り］

第６学年
日常生活に関する身近で簡単な事柄について，自分の考えや気持ちなどを，簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができるようにする。
We Can ! 1 Unit 9 自分や第３者について自分の考えや気持ちなどを，簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができるようにする。

書くこと

第６学年
自分のことや身近で簡単な事柄について，例文を参考に音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができる。
We Can ! 1 Unit 9 自分や第３者について，例文を参考に英語の語順を意識しながら音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができる。

9　単元の評価規準

コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ	言語や文化に関する気付き
他者に配慮しながら，自分のあこがれの人や尊敬する人について自分の考えを含めて紹介し合おうとしている。	自分や第三者について聞いたり言ったりする表現に慣れ親しんでいる。 例を参考に，自分や第３者について紹介する文を書くことに慣れ親しんでいる。	「主語＋動詞＋目的語」の文の語順に気付いている。

10　単元ゴール

コミュニケーションの目的・場面・状況	以前から交流がある外国の方に，日本で活躍する人について知ってもらうために，例文を参考にポスターを書いたり，簡単な語句や基本的な表現を用いて話したりすることができる。
目指す筆記例	I am Otani Shohei. I can play baseball. I have bats. I like crepes.
目指す発話例 （やり取り）	【やり取り】 A: Do you know Otani Shohei? B: Yes I do. He is a professional baseball player. A: He can play baseball well. He is cool. B: Nice. Can you play baseball? A: Yes I can. I like baseball. Do you like baseball? B: No I don't. I don't like sports. A: I see. What do you like? B: I like music. I like Yonezu Genshi. Do you know Yonezu Genshi? A: Yes I do. Yonezu Genshi is a good musician. B: Yes. He can sing well. He can play the piano. A: Nice.

11　言語材料（下線は新出表現, 語彙）

主な表現	主な語彙
I am (Ken). I [like/play] (baseball). My favorite (player) is ~. I [have/want] a new [recorder/ball]. I eat (spaghetti). I study (math). I/He/She can [swim/cook/skate/ski/sing/dance]. I/He/She can (play baseball well). My birthday is (April 10th). Who is this? [He/She] is [famous/great]. Do you (play) (tennis)? What do you (like)? Can you (play) (baseball)? How about you?	一般動詞[like/play/want/eat/have/study] 副詞[hard/well/fast] 形容詞 [famous/great/funny/kind/cheerful/friendly/smart/cool] he, she，動物，スポーツ，飲食物，教科，動作，身の回りの物，月日

12　単元計画

時	目標（◆），主なやり取り等　　誌面化されている活動【・】	評価規準・評価方法
1	◎単元終末の活動を知る。 以前から交流がある外国の方に，日本で活躍する人について知ってもらうために，例文を参考にポスターを書いたり，簡単な語句や基本的な表現を用いて話したりすることができる。 ◆自分や友だちについて，好きなものやこと，欲しいもの，できることなどの特徴を話したり，聞いて内容を理解したりする。 ○Who am I？quiz. 【Let's Play 3】ミッシングゲーム ○Let's Talk 〈会話例〉 A: What sport do you like? B: I like baseball. I can play baseball. Do you like baseball? A: No, I don't. I like basketball. I want a new basketball. B: Nice. Can you play basketball? A: Yes. （以下，既習表現を使ったやり取りを続ける）	・自分や友だちの好きなものやこと，欲しいもの，できることなどの特徴を話したり聞いたりしている。
2	◆自分や友だちについて，日頃していることや趣味などの特徴を話したり，聞いて内容を理解したりする。 【Let's Watch and Think 1】 【Let's Play 1】ポインティングゲーム 【Let's Play 3】ミッシングゲーム ○Let's Talk 〈会話例〉 A: What sport do you like? B: I like baseball. I sometimes play baseball. Do you like baseball? A: No, I don't. I don't like sports. I like music. I usually play the piano. B: That's good. （以下，既習表現を使ったやり取りを続ける）	・自分や友だちについて，日頃していることや趣味などの特徴を話したり，聞いて内容を理解したりしている。
3	◆動作を表す語を読んで分かり，好きなもの，欲しいもの，日頃することの表現について，「主語＋動詞＋目的語」の語順に気付く。 ○Word shuffle game. ○Small Talk 〈会話例〉 A: What character do you like? B: I like Doraemon. A: I see. Why? B: He is great. He can fly. Do you like Doraemon? A: Yes, I do. I like Minion. He is cute. He can sing and dance. B: Nice. （以下，既習表現を使ったやり取りを続ける） 【Let's Listen 1】 【Let's Play 3】 【Let's Watch and Think 2】	・表現について，「主語＋動詞＋目的語」の語順に気付いている。
4	◆好きなものやこと，欲しいもの，日頃することの表現について，語順が分かり，単語と単語の間にスペースを置き，語順を意識して，文を書き写す。 ○Word shuffle game. 【Let's Play 2】キーワードゲーム 【Let's Watch and Think 3】 ○文をつくる 〈記述例〉 I like apples. I want a watch.	・絵カードを並べて，好きなものや欲しいもの，日頃することについての文を作っている。 ・単語と単語の間にスペースを置き，語順を意識して，文を書き写している。

5	◆ある人物の説明を聞いて具体的な情報を聞き取るとともに，単語と単語の間にスペースを置き，語順を意識して，文を書き写す。 ○Word shuffle game. ○Small Talk 【Let's Listen 2】 ○文をつくる。 〈記述例〉 I like apples. I want a watch. I eat ice cream. I study math.	・ある人物についての説明を聞いて理解し，聞き取ったことを書いている。 ・単語と単語の間にスペースを置き，語順を意識して，文を書き写している。
6	◆ある人物の説明を聞いて具体的な情報を聞き取ることができるとともに，その人物を説明したり，説明を聞いて理解したりする。 ○Word shuffle game. 【Let's Listen 2】 【Activity】 A: He is Otani Shohei. He is a baseball player. He is good at batting. He is cool. B: That's good. She is Amuro Namie. She is a singer. She is good at singing. She is beautiful. A: I see. She is a nice singer.	・ある人物についての説明を聞いて理解し，聞き取ったことを書いている。
7 本 時	◆ある人物について伝え合い，単語と単語の間にスペースを置き，語順を意識して，例を参考に紹介文を書く。 ○Word shuffle game. ○Activity ○Writing 〈記述例〉 I am Otani Shohei. I play baseball. I want a new bat. I like crepes. 〈発話例〉 A: Who am I? A: I play baseball well. I like batting and pitching. A: I eat crepes. B: I know. This is Otani Shohei. A: That's right. He is Otani Shohei. He is a baseball player. A: He can play baseball well. B: That's good. It's my turn. Who am I? B: I play the guitar. I like music. I eat IKURA. A: I don't know. B: She is Aimyon. She is a singer. She can sing	・ある人物になりきってその人物について説明したり，説明を聞いて理解したりする。 ・単語と単語の間にスペースを置き，語順を意識して，例を参考に紹介文を書いている。
8	◆他者に配慮しながら，ある人物について，第三者について伝え合う。 （Web 通信で実際にポスターを使いながらやり取りを行う。ポスターについては，なぜその人物を選んだか理由を記載し，送付する。） ○Word shuffle game. 【Activity】 〈発話例〉 A: Do you know Otani Shohei? B: Yes I do. He is a professional baseball player. A: He can play baseball well. He is cool. B: Nice. Can you play baseball? A: Yes I can. I like baseball. Do you like baseball? B: No I don't. I don't like sports. A: I see. What do you like? B: I like music. I like Yonezu Genshi. Do you know Yonezu Genshi? A: Yes I do. Yonezu Genshi is a good musician. B: Yes. He can sing well. He can play the piano. A: Nice.	・他者に配慮しながら，ある人物になりきって，その特徴やできることなどを話し，その人物について伝え合っている。

13　本時の計画

（1）目標

第３者について伝え合い，単語と単語の間にスペースを置き，語順を意識して例を参考に紹介文を書く。他者に配慮しながら，自分の紹介したい人を伝え合おうとする。

（2）評価規準

他者に配慮しながら，自分の紹介したい人を伝え合おうとしている。
「主語＋動詞＋目的語」の語順を意識したり，語と語の間に気をつけたりして文を書いている。

（3）準備物

デジタル教科書，絵カード，センテンスカード

（4）本時の展開

学習活動	●指導者の役割 ○発問・指示		・指導上の留意点 ☆評価規準 【評価方法】
	T1	T2 (ALT)	
1　挨拶をする。 （1分）	○Hello! How are you?	●Greeting	
2　文の並び替えをする。(8分)	○Let's do word shuffle game. ○並び替えた文を一文書いてみましょう。	●Say correct sentences.	・主語，動詞，目的語で色分けをすることで，語順を意識させる。 ・聞かせた文を作らせることで，音声と文字を一致させる。
3　本時の課題を把握する。 （2分）	●課題を確認し，見通しをもたせる。	●Talk with T1	・単元のゴールと関連させて本時の課題を設定する。
ジェレミーさんたちに日本で活躍する人を紹介するためにポスターを作ろう。			
4　「やり取り」をする。 モデルを見る。 ペアで「やり取り」をする。 (18 分)	○ジェレミーさんたちに日本で活躍する人を紹介するために，練習していきましょう。 Please look at our A: Who am I? I play baseball well. I like batting and pitching. I eat crepes. B: I know. This is Otani Shohei. A: That's right. He is Otani Shohei. He is a baseball player. He can play baseball well. B: That's good. It's my turn. Who am I? I play the guitar. I like music. I eat IKURA. A: I don't know. B:She is Aimyon. She is a singer. She can sing well. She is cute. A: I see. B: Who is your favorite singer? A: My favorite singer is Yonezu Genshi. B. Me, too.	●Talk with T1	・教師同士のデモンストレーションを見せることで，やり取りの見通しを立てさせる。 ・デモンストレーションを見た後に実際に外国人に紹介するように，やり取りを行う。 ・次の書く活動につなげるために，クイズを通して書かせたい表現を音声で慣れ親しませる。 ・単元ゴールでクイズを通して憧れの人を紹介することを意識させる。 ☆評価２ ・他者に配慮しながら，自分の紹介したい人を伝え合おうと

			している。【観察】
5　Writing （16 分）	OLet's make a poster. 〈記述例〉 I am a baseball player in America. I can play baseball. I like crepes. 〈記述例〉 I am a singer. I am good at singing. I sing "Lemon". 〈記述例〉 I am a comedian. I like Pokemon. I play basketball.	●Check for mistakes.	・事前に書きたいことを聞いておき，書き写すことができるリストを作成することで，児童の書きたいことが書けるようにする。 ・書きたいものが例文にない場合は，教師が例文を提示する。 ・書く時間を十分に確保する。 ☆評価１ ・「主語＋動詞＋目的語」の語順を意識したり，語と語の間に気をつけたりして文を書いている。【観察】 **・その人物を選んだ理由を意識させる。**
6　本時をふり返る。（５分）	○Let's write the reflection. ●何人か発表させる。	●Reflection	・単元ゴールや本時のゴールを意識した振り返りや今回学んだことがどのような場面で生かせるかを考える振り返りになるよう，声かけをする。
	・相手により日本を知ってもらったり，好きになってもらったりするためにウェブシステムを頑張りたいです。 ・最後の活動では，ポスターだけを見るのではなく，相手の反応を確認しながら発表したいです。 ・英語には，日本語とは違った語順があるので，これから英語を書く時には語順に注意して書いていきたいです。 ・英語を書く時には，語と語の間を空けることや，ピリオドを付けることを忘れないようにすることなどに気をつけて書いていきたいです。 ・ポスターを喜んでくれたらいいなと思いました。		

Thursday

November

21th

Sunny

単元 Goal　ジェレミーさんたちに日本で活躍する人を紹介しよう。

Goal　ジェレミーさんたちに日本で活躍する人を紹介するためにポスターを作ろう。

I

play	baseball
like	apples
eat	spaghetti
have	a recorder

.

書く時のきまり
・大文字で始める。
・単語と単語の間にスペース。
・最後にピリオド
・色（語順）を意識する。